

なぜプレパレーションが  
必要なのでしょう？

子どもの理解はおとなの理解とは異なるため、単に言葉による説明では理解することができません。

適切な方法で説明を受けた場合、治療や処置の必要性を理解しその子なりに状況を受け止め、おとなとは違う、その子なりの納得する仕方での治療や処置を受けることができるようになります。そのためプレパレーションが必要になります。



プレパレーション  
～手術・採血～



鳥取大学医学部附属病院

病棟3階B

平成24年5月作成

## フレパレーションとは？

日本語で「心の準備」と訳され、病気や入院などによって引き起こされる心理的混乱に対処するために、子どもに病気や治療の正しい知識を優しく教えることです。

緊張や不安をやわらげ、子どもたちが潜在的に持っている病気に立ち向かう力を引き出すことを意味します。



## 手術フレパレーション



絵本を用いて、手術前日から手術当日、術後の流れをお子さま・ご家族に説明致します。

## 採血フレパレーション

採血の前にお子さまに人形をお渡しします。

人形に触りながら実際の採血手順を説明致します。ご家族の方も一緒に参加して下さい。



人形は自分だけのオリジナル☆  
お部屋に帰って、人形に採血をしながら「心の準備」をしましょう。

